あのときの未来、これからの未来

- PowerCMS 7 リリース -



アルファサード株式会社

ソフトウェア1部 執行役員 近藤 孝俊

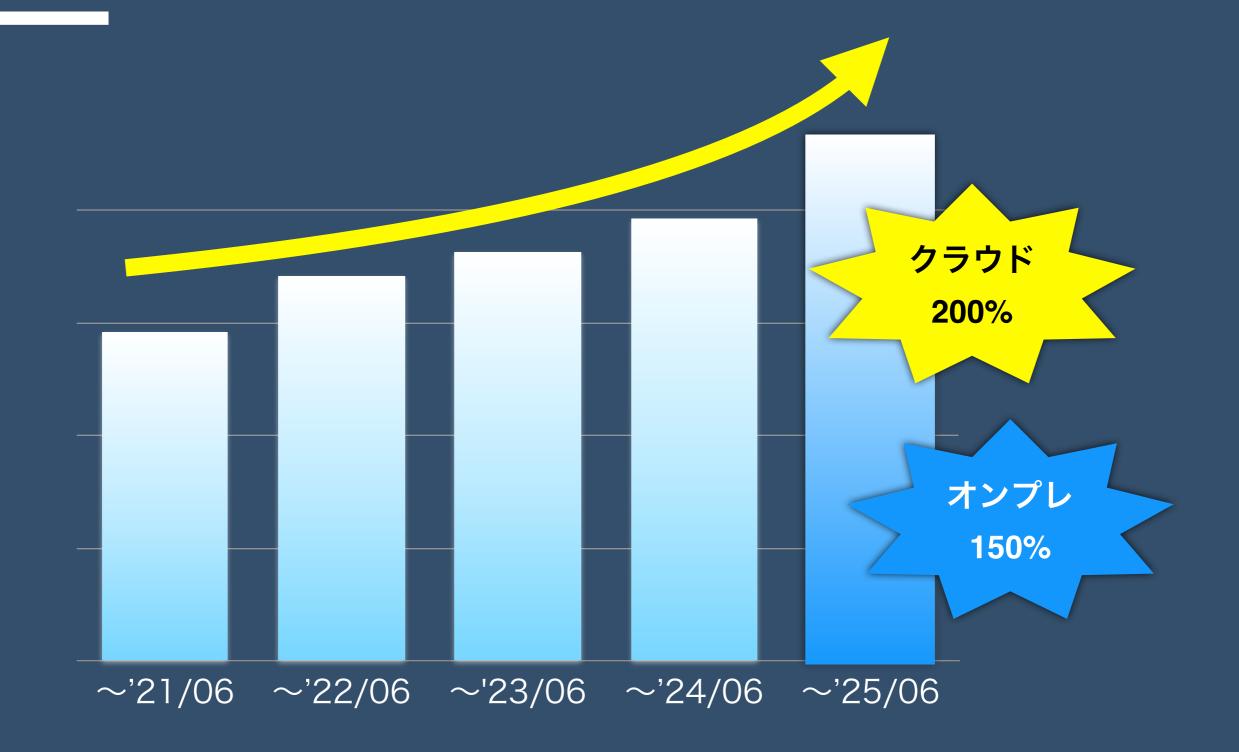
このたび、PowerCMS 7 がリリースとなります。

ご利用いただいております皆様、ありがとうございます。

ご検討の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。







<PowerCMS ライセンス + クラウド売上 >

テクニカルサポート実績

(集計期間: 2020/03 以降)

累計起票件数 9,578 件

満足評価 97.5%

現在、10名の専任スタッフで

サポートとクラウドを支えております!

	リリース年	サポート終了(予定)	サポート期間
Ver. 2	2010年	2017年終了	約7年
Ver. 3	2011年	2021年終了	約10年
Ver. 4	2013年	2026年3月終了(予定)	約13年
Ver. 5	2018年	未定	
Ver. 6	2022年	未定	
Ver. 7	2025年		

* アップグレード代行サービスもしくはクラウド版も ご検討ください!

PowerCMS 7



Release on...

(予定)

Overview

- ・ 約3年半ぶりのメジャーバージョンアップ
- ・ PowerCMS 6 に続いて、さらなる 実用性重視 のアップデート
 - お問い合わせやデモなど、お客様との対話がベースとなった実装
- ・ 動作環境は PowerCMS 6 最新版から変更なし

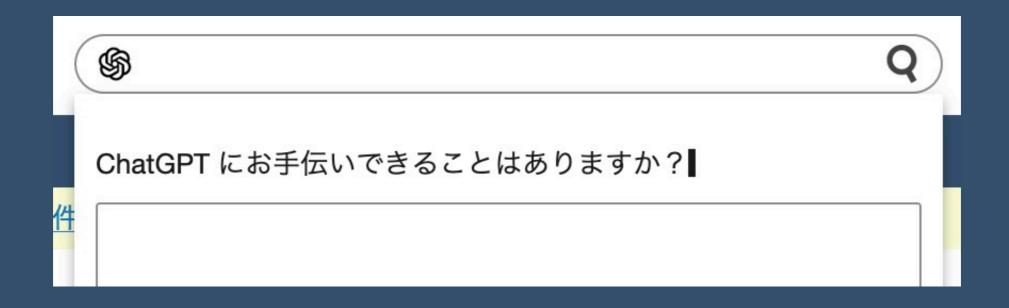
- ・旧バージョンからアップグレード可能です
- ・ 互換性がないのは…
 - リッチテキストエディタ TinyMCE は、ver. 4 か 7 の選択 になります(PowerCMS 6 では 3 か 4 の選択でした)
 - 長らくレガシー扱いとしつつも配布を継続していたプラ グインの提供およびサポートを終了します
 - トラックバックを廃止します

PowerCMS meets

ChatGPT



PowerCMS meets ChatGPT



- ・管理画面上部の検索バー「かんたんサーチ」のアイコンをク リックすると ChatGPT 対話モードに切り替わります
- ・システム全体で共通のプロンプトを設定可能(プロンプト職人の出番!!)
- ・環境変数により非表示化も可能

PowerCMS meets ChatGPT



- ・アイテム詳細画面のアイコンから、ChatGPT に「解析」「抽出(OCR)」を依頼、画像や PDF の要約、文字の抽出が可能
- ・ 得られた結果をそのまま [説明] 欄に投入することもできます

続いて

Security



セキュリティ監査



受けました

PowerCMS アプリケーション および PowerCMS クラウドの

<u>両方</u>について、ベンダとして初めてセキュリティ監査を受けました

* これまでも、多くのお客様を通して監査を受けております

[セキュリティ] がメニュー化

全般

多要素認証を設定

セキュリティ

アカウントロック

【新】管理画面の IP 制限

【新】多要素認証の強制

自身の多要素認証の設定

【新】管理画面の IP 制限

- ・設定者の IP アドレスは自動的にホワイトリスト登録されるので 安心!!
- ・ 困ったときは環境変数で無効化可能

【新】多要素認証の強制

・ 有効化すると、多要素認証を設定していないユーザーには設定 画面が表示されて進めなくなります

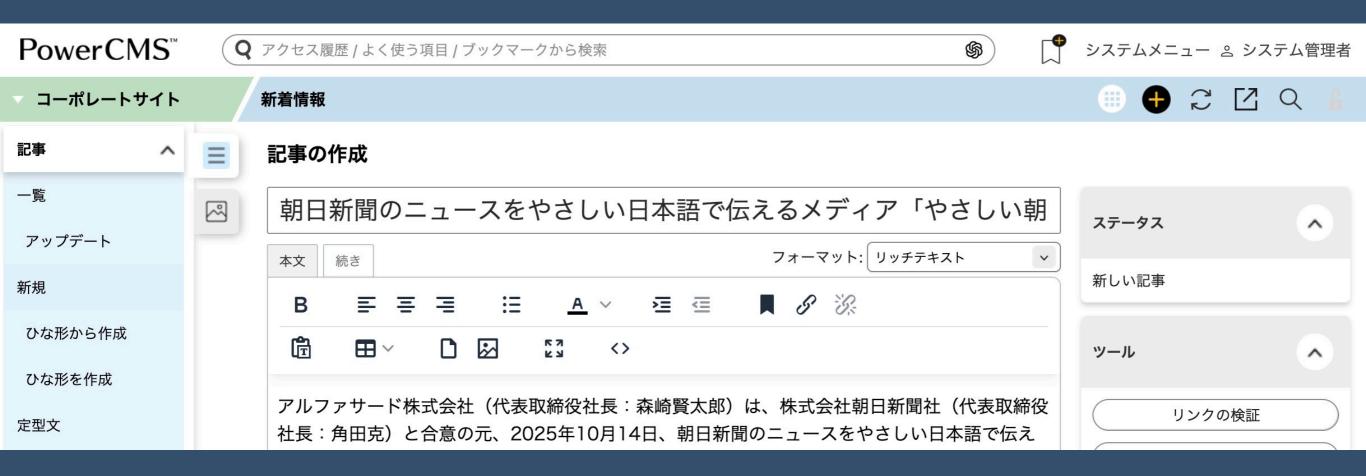
reCAPTCHA がすぐ使える標準テーマ

- PowerCMS の標準テーマで、フォーム機能に reCAPTCHA をすぐに組み込めるようになります
- もちろん標準テーマをカスタマイズしても対応可能です!!

そして 告U作 HUF



- ・さらなる視覚的負荷低減
- ・ 時分秒の入力は↑→↓← + タイピングで(スマホはドロップダ ウン)



※制作中の画面です。変わることがあります

超絶汎用ワークフロー

「1 件あります。

カスタム項目の

^ ワークフロー

- マクション
- 現在「作成中」です

レビューへ

- 作成 中島(社外), 馬場(取材部)
- 2 レビュー(OR) あなた, 土居(広報部)
- 3 上位レビュー(AND) 金子(広報部),川前(総務部)

ルートを変更しますか?

ます。

・特定の誰かにレビューや承認を依頼するのではなく、<u>「作成</u> 段階」「レビュー段階」「上位レビュー段階」</u>とフェーズが動 いていきます。

- ・ <u>「作成者」「レビュアー」「上位レビュアー」</u>でルートを組み ます。それぞれ複数ユーザーを割り当てられます。
- ・ 「レビュアー」「上位レビュアー」は、<u>AND / OR 承認</u> を設 定できます。
- ・ 「上位レビュアー」が、<u>編集できない(承認のみ)</u>ようにするこ とができます。

設定例

①作成段階

作成を完了すると <u>自動的に</u>レビュー段階にシフト





※ 友情出演

② レビュー段階(OR)

誰か一人が承認すると <u>自動的に</u>上位レビュー段階にシフト







③ 上位レビュー段階 (AND)

全員承認したら公開



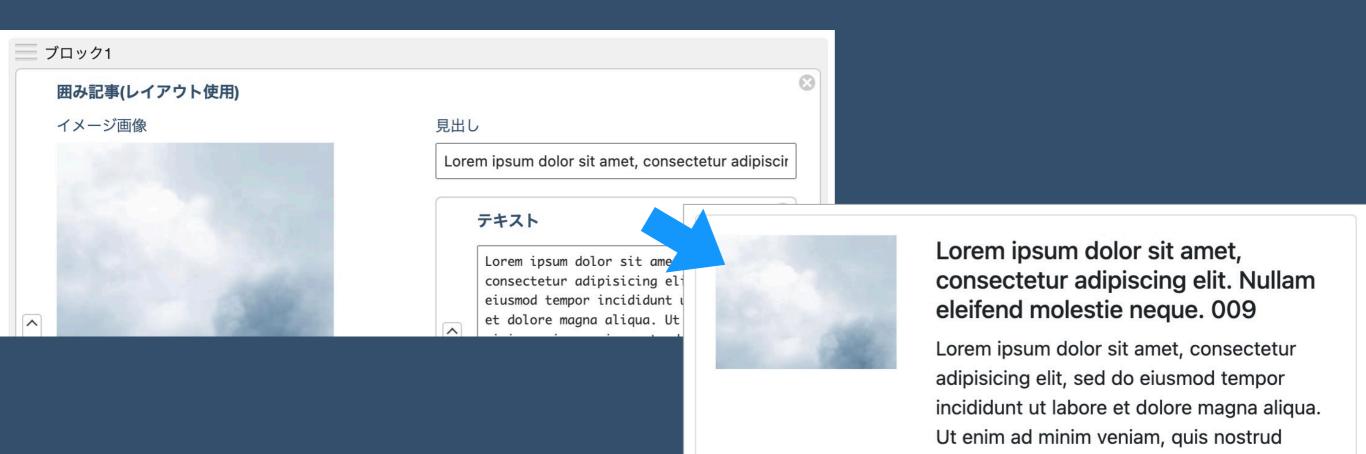


- 一覧画面から、フィルタしてまとめてレビュー依頼することも可能
- ・レビュー依頼を取り下げることも可能
- ・設定により、カスタム項目を始めとする複数のデータにワーク フローを設けることができます
- ・記事/ウェブページでは従来のワークフローを利用可能です

フィールドブロックビルダー



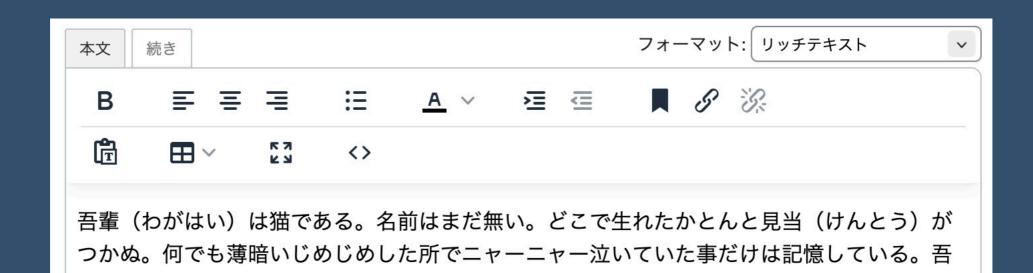
- ・ 実は PowerCMS 6 リリース後も進化を続けています
- 7からは「レイアウト」パーツが利用可能に
 - ・ 2 カラム / 3 カラム
 - コンテンツ側にも反映されます



- カスタムフィールドでフィールドブロックを使うことができるようになりました。これにより、
 - ・<u>記事 / ウェブページ以外でも</u>フィールドブロック機能を利用できます!!
 - ・ 記事 / ウェブページで、<u>本文欄とフィールドブロック機能</u> を併用できます!!

ほかにも、利便性を向上させる アップデート多数!!

- 「高度な設定」によりカスタマイズ可能だが、実は TinyMCE ver. 4 は公式ドキュメントが乏しい問題がありました(ver.3 はそもそもない)。ver.7 は公式ドキュメント充実しています!!
- ・ 後方互換性を維持したい場合には環境変数「TinyMCEVersion 4」を指定します。
- · ver.3 は利用できなくなります。



- ・ 設定したワードが含まれていたら、保存前に警告表示
- ・ どの入力欄に含まれているか視覚的に表示

記事の編集

NGワードを検出しました。

該当箇	听	NGワード	警告文
本文		①	機種依存文字は使用しないでください。
続き		①	機種依存文字は使用しないでください。

クリックすると 入力欄にジャンプ



- ・ 画像に透かし(ウオーターマーク) を入れられるようになります
- ・ 拡張子によるアップロード先の自動判定
- ・大きな画像を自動リサイズ
- ・ アップロードした画像の実物をその場で確認

CustomFieldListing

- ・ 各一覧画面にカスタムフィールドを表示/フィルタ/ソート可能
- ・ 提供元が配布しなくなったことによる

QuickRebuild

- ・ 再構築対象ワークスペース/スペースの指定
- エラーが出て使えなくなっていた

きに選択した



・ サーバー配信機能(Copy2Public / PowerSync)による公開環境 への同期の際に、CDN のキャッシュをパージします

· AWS CloudFront / Azure CDN / J-Stream CDNext 対応

・ PowerCMS クラウドでも使えます(CDN サービスも提供して おります!!)

AWS の場合、下記を **すべて** サポートします

- · S3 により静的ウェブサイトホスティングで配信する構成
- ・ EC2 インスタンスをオリジンとして CloudFront で配信する 構成
- ・ S3 をオリジンとして CloudFront で配信する構成

表为压制



- ・サーバーのディスク使用量の確認
- ・ ワークスペース/スペース作成時のパス重複チェック
- · 記事/ウェブページ作成時の URL 重複チェック
- ・ 下位のスペースを含むワークスペースの複製

- パフォーマンス改善約5%
- ・ ブロックタグを途中で抜ける機能を MTEntries 以外にも展開
- 伝えるウェブがすぐ使える標準テーマ

LIVE



- 画像フォーマット AVIF への対応
- ・ 記事の評価機能 / 評価を確認する機能
- ・ CDN キャッシュパージ機能での Akamai 対応
- アイテム選択カスタムフィールドのシステムスコープ対応
- · etc...

ベータ版の配布

フォームからお申し込みいただいたお客様に、

週明けより配布のご連絡をいたします。



https://www.powercms.jp/inquiry/powercms_7_beta.html

その他のお知らせ



よくあるご質問

- ・四半期ごとにバグフィックスをリリースするスケジュールと なっております(1月、4月、7月、10月)
- 常に最新の状態を維持する必要があるものではありませんが、セキュリティアップデートがある場合はアップデート推奨です
- ・ EOL は一年以上前にアナウンスします
- FOL後も引き続きご利用いただくことはできますが、セキュリティアップデートであっても対象外となります

ご清聴ありがとうございました!!

